

平成 29 年度関西支部定時総会 支部長挨拶

関西支部 支部長 藤久保 昌彦

この度、関西支部支部長を拝命いたしました大阪大学の藤久保でございます。私は、大阪大学にまいりまして丁度9年になりますが、KSSGには、それより前から長くお世話になり、支部講演会なども通じて、関西支部の先生方、そして企業の方々から多くのことを学ばせていただきました。この度、支部長に就任させていただくに当たり、これら諸先輩に感謝いたしますとともに、関西支部のさらなる発展に貢献できるよう、力を尽くす所存です。皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



日本船舶海洋工学会 関西支部
支部長 藤久保 昌彦

関西支部は、その前身の関西造船協会の時代から、多くのユニークな活動を展開されてきました。例えば、現在の「KANRIN」の原型になったといえる「らん」の発行、KFR/KSSG というフランクな学びの場の提供、シニア世代による調査研究・啓蒙活動組織である K シニアの設置、造船資料保存委員会、学生達のための KFR-Jr/KSSG-Jr、さらに若手技術者研修会など、枚挙にいとまありません。今後とも、これらの活動を活発に推し進めてまいり所存です。

こうした関西支部の活動の多くは、産学の若手・中堅会員で構成される会務委員会のご尽力に負うところが多く、業務多忙な中、参加いただいている会務委員各位には、この場を借りてお礼を申し上げます。関西支部の運営に携わってみて、会務委員会のエネルギーと、それを積極的に後押しする運営委員会との両輪が、支部の活動の源泉であることを理解いたしました。ただその一方で、大学・企業とも人員が減少し、また多忙な中、実質少数の会務委員に負荷が偏在するといった課題も見えてきています。そこで、運営体制全体としては人数をスリム化しつつ、会務委員会を強化し、さらに分担と任期を定めることで、できるだけ多くの方に会務に参画いただけるような新しい体制作りを、新副支部長である大阪府大の有馬先生を中心に検討いただいています。早速、今期からそれをスタートします。無理が生じた場合には、積極的に改めることを前提に、皆様のご意見をうかがいしつつトライしますので、ご理解お願いいたします。要は、活発でサステイナブルな運営体制を目指したいと考えています。

次に、支部の重要な役割である人材交流と人材育成に関して、取り組んでみてはどうかと思うところを、2点述べさせていただきます。1つ目は、ジュニアからシニアに至る、幅広い世代の交流機会の提供です。K シニアと K ジュニア、そして核となる K コアの「3K」の集いです。すでに、



特別講演会、シンポジウム、学生研究発表会など素地となる機会は存在しますが、具体的に、世代間の交流という意味では、まだ改善の余地があるように思います。例えば、新年特別講演会は、学生や若手がもっと集まりやすい時期や場所に思い切ってシフトするという考え方もあると思います。関西支部の特長は、3大学の海事・海洋分野の学生が、阪神の地に多数集結していることです。これら学生や若手に、海に関わる者としての一体感を醸成すること、また学会だからこそ会えるような方々との交流機会を提供すること、これらは関西支部の大きな役割ではないかと考えます。2つ目は、若手技術者研修会についてです。この研修会は、造船所の若手製造スタッフが交流する場として、好評をいただいています。ただ残念ながら、研修会への参加を機に、学会に入会した方は、まだ数名に限られます。IoT化をはじめ、製造現場の高度化は、今、最も重要な技術課題の一つです。現場と学術との接点は今後益々重要になるはずで、研修会もそろそろ10年が経ちますし、一度全卒業生にアンケートをとり、学会に対するニーズや要望を探りながら、事業計画にもありますように、若手会員の拡大にもつなげていきたいと思っています。以上2点述べましたが、これらは、会務委員会の中で、これから、一から揉んでいただければ幸いです。

さて次に、1つうれしい情報です。既にご存じの方も多いと思いますが、次期学習指導要領に「海洋」や「海上輸送」など、海事産業の重要性を示す表現が盛り込まれました。これは非常に大きな話で、小中学校の教科書にこれらの言葉が加わることとなります。また学校の先生は、地域に根ざした教材を考えねばなりません。そういう所に、学会の支部・本部が積極的に関わることを考えてはどうでしょうか。

最後になりますが、わが国造船業は、一時は円安の追い風もあったものの、中国経済の減退、海運市況の低迷、厳しい海洋開発の現状の中、次の展開を目指さねばなりません。そこで必要なものは、言うまでもなく「技術と人」であり、関西支部もその支えとなれるよう尽力したいと思います。今後とも会員の皆様、各委員の皆様のご協力・ご支援をお願いして、私のご挨拶とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

平成29年5月12日 関西支部定時総会
於：三菱重工業(株)神戸造船所